

立教 188 年 天理教青年会基本方針・東本分会活動方針

心を澄ます毎日を。

—ほこりを減らし、誠を増やす—

巻頭言 桐木善裕

突然ですが、今私の中でのホットワードがあります。それは「わざわざ」という言葉です。

先日の御臨席総会における青年会長様の御告辞の中で、赤熊に足を運んでくださったお話は、多くの方々の心に残ってることと思います。私も大教会の神殿の片隅で、言葉に言い表しようのない感動を覚えました。あれから一か月が過ぎ、私の心をあれほど強く動かしたのは一体何だったのだろうと思い返す中で、気づくことが出来た一つの答えが「わざわざ」でした。お忙しい日々の青年会長様が、東本でお話しくくださる為に、わざわざ時間を作って赤熊まで足を運んでくださった。その「わざわざ」に、目には見えない誠の心を感じ、ただひたすらに“有り難い！”と思える感動が沸き起こってきたのではないかと思います。

さて、現代社会では様々な場面で効率を求められます。「コスパ」や「タイパ」という言葉は日常に欠かせないものとなってきました。もちろん、こういったことはとても大切で、私自身もよく効率を求めて生活をしています。ですがそれと同じくらい、一見非効率に思える事であったとしても、誰かの為に出せるちょっとした「わざわざ」を、惜しまない信仰者でありたいと思います。

青年会長様御臨席 第90回東本分会総会 御礼報告

6月22日、晴天の御守護の下『青年会長様御臨席 第90回東本分会総会』を開催させていただきました。当日は、青年会長様のお入り込みを頂戴し、青年会本部からは、御随行として委員長・安井昌角先生、委員・仲野大吾先生にお越しいただきました。また、東本大教会からは、大教会長様、代務者、前会長様を始め、役員先生方の御列席の下、先生、先輩、多くの方々のお力添えをいただき、盛大につとめさせていただきました。

本年も、婦人会東本支部女子青年大会と同日に開催させていただき、おつとめ衣を着た大勢の青年会員、女子青年会員と共に、勇んで、おつとめ、てをどりまなび(五交代・総立ち)をつとめさせていただきました。

式典の部におきましては、青年会長様より親心あふれる御告辞を頂戴しました。御告辞の中では、「教えという明るい灯りを自分の心に照らすことで、自分のほこりに気づこうとすること」、そして「手を合わせる回数を増やすことで親神様のご守護を感じる時間を増やそう」という二つの要点をお示しいただき、ご自身の経験も交えながら、基本方針である【心を澄ます毎日を。～ほこりを減らし、誠を増やす～】について、より詳しくお話し下さいました。また、今回のお入り込みにあたって、東本大教会初代会長・中川よし先生が布教に歩かれた赤熊の地を、青年会長様がお訪ねになり、その足跡に触れたことは、東本につながる者にとって大きな喜びとなりました。

殿内での記念撮影後には、青年会長様より『心澄ます道』という御揮毫を東本分会に頂戴しました。午後の部では、直会として、境内地をお借りしての模擬店を執り行い、部内教会からの多くのひのきしん者のお力添えを賜り、盛大に開催させていただきました。また、信者会館8階では、青年会員を中心に『問いと対話』を行い、100名を超える方に対話の良さや可能性に触れてもらいました。青年会長様には、模擬店、対話、アトラクションと、順々に御視察をいただきました。

青年会長様と御随行の先生方は、最初から最後まで青年会員、女子青年会員、ひのきしん者、参拝者との交流の時間を大切にして下さいました。本当に親心溢れる、笑顔と喜びずくめの時間を共に過ごせましたことは、私たちの一生の宝物となりました。

教祖百四十年祭に向かう残り半年、教祖にご安心いただき、お喜びいただけるよう、東本分会はほこりを払い、人のための誠真実を増やして、心を澄ます毎日を通していただきたいと思います。

御臨席総会の開催にあたり、事前より、本当に多くの方々のご協力とお心寄せを頂戴しました。無事につとめ終えさせていただきましたことを改めて御礼申し上げますと共に、参拝者数、問いと対話、模擬店、アトラクションの詳細について、下記の通り報告を致します。

○参拝者数

- ・青年会員 239 名
- ・女子青年 109 名
- ・一般参拝者 986 名
- ・総計 1,334 名

○問いと対話

青年会本部より推奨を受け東本分会でも率先して取り組んでいる、ルールに基づく練り合いを通し、自らの心に気づき、信仰や教えの理解を深めるプログラム。本会で実施されている「おやさとふしん青年会ひのきしん隊 FLAT 入隊」で得た感動の一端を、一人でも多くの方に感じていただきたいと、毎月準備を重ね、総会の中で実施した。

○模擬店

() 内は、ひのきしんをして下さった教会及びコミュニティ。

- ・焼きそば(本月) 2,000 食
- ・フランクフルト(本瑞) 1,500 本
- ・もつ煮(本給) 1,500 食
- ・焼き鳥(本龍) 3,000 本
- ・ローストビーフサンド(本明) 1,500 個
- ・ワッフルサンド(本神) 1,500 個
- ・和菓子(本蓬来) 1000 個(どら焼き 800 個+あゆ 200 個)
- ・生ビール(青年会 OB) 1000 杯
- ・ドリンク&アルコール(本千葉+有志の婦人先生) 1000 杯

○アトラクション

アトラクション会場は信者会館 8 階大広間としたが、模擬店を楽しまれる屋外の方にも届くように、ラジオの公開収録をコンセプトとした催しを行った。番組内容は下記の通り。

- ・ゲストによる歌唱 3 組
- ・ちょっぴりマコトーク(常任委員の「心が澄んだ話」「誠を感じた話」をリスナーからの投稿という体で紹介) 3 本
- ・くじ引き大会

SOG 御礼報告

昨年7月より御臨席総会への理づくりのために、毎月行わせていただきました SOG ですが、無事全日程を終えさせていただくことができました。誠にありがとうございました。詰所でのひのきしんをはじめ、期間中にはおさづけの理拝戴者のお世話取りにも携わらせていただくことができました。多くの方にご参加いただきありがとうございました。

参加者のご報告をさせていただきます。

【延べ参加人数】

56名（うち、別席者：5名、おさづけの理拝戴：1名）

おやさとふしん青年会ひのきしん隊

本年も昨年に引き続き flat 入隊が実施されております。

下記日程で開催されますので是非ご参加ください。

・教会長後継者コース

23歳～31歳の教会後継者

第1回：~~5月17日（土）～5月18日（日）~~終了

第2回：~~7月12日（土）～7月13日（日）~~終了

32歳～40歳の教会後継者

第2回：~~6月14日（土）～6月15日（日）~~終了

・学生層コース（19歳～22歳の学生層）

第1回：9月9日（火）～9月10日（水）

第2回：9月16日（火）～9月17日（水）



※詳細は公式 LINE または tohonbunkai@gmail.com へご連絡ください。

2025 8月

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
27 KOG詰所ひのきし ん	28 KOG詰所ひの きしん	29 KOG詰所ひの きしん	30 KOG詰所ひの きしん	31 KOG詰所ひの きしん	01 入社祭ひのきしん KOG詰所ひのきし ん	02 KOG詰所ひの きしん
03 KOG詰所ひのきし ん	04	05	06	07	08	09
10	11	12	13	14 東本分会例会	15	16 月次祭ひのき しん
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31	01					

2025 9月

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
31	01 入社祭ひのき しん	02	03	04	05	06
07	08	09	10	11	12	13
14 東本分会例会	15	16 月次祭ひのき しん	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	01	02	03	04

東本分会例会（毎月14日）

○おつとめ衣を着用の上、拝殿にお集まりください。

8月例会（8月14日）午前9時集合・準備、10時よりおつとめ

おつとめ、委員長挨拶、昼食（食堂）、神名流し、ひのきしん、修練、直会

【7月例会報告】

おつとめ奉仕者：11名 参拝者：2名

大教会祭典日駐車場ひのきしん

○毎月1日、16日の午前8時30分に表受付集合です。

※少しの時間でも結構です！一緒にひのきしんさせていただきますましょう！

東本分会報 丁合ひのきしん

○日程：8月24日（日） 10：00～

※ご参加頂けます方は、右記までご連絡下さい。（公式LINEまたは tohonbunkai@gmail.com）

部属分会総会

今後の開催予定

8月24日 本阪分会

9月23日 本隅分会

※総会開催形式や参加方法は分会により異なります。

開催方法などについてのご相談は、公式LINE または tohonbunkai@gmail.com まで

東本分会 on line コンテンツ



ホームページ



YouTube



公式LINE

発行 天理教青年会 東本分会

〒130-0004

東京都墨田区本所1-13-17

（天理教東本大教会内）

TEL 03(3625)1171

内線5224

FAX 03(3625)9614

E-mail tohonbunkai@gmail.com